

【別紙様式】

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学校名
55	中津川工業高等学校

学校教育目標	1 明朗で健康な心身を育成する。（健康にして明朗、友愛に満ちた教養ある社会人となるべき資質を養う。） 2 自主創造性の伸長を図る。（自ら考え判断し、表現する力を身につけ、創造性の基礎を培う。） 3 誠実で勤労を愛する態度を養う。（専門的な知識・技能に習熟し、勤労を尊び、誠実にことにあたる人材を育成する。） 4 自然を愛する豊かな心を育てる。（自然を愛し、生命を尊重するとともに、相手を思いやる心や社会性を養う。）		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（G P） ・工業ならではの知識・技術・スキルの向上をめざし、主体的に他者と協働して課題解決に取り組む生徒 ・多様な人々の互いの人格を尊重し、人と人とのつながりを大切にし、自らの役割と責任を果たせる生徒 ・グローバルな視点から問題の核心を把握し、その解決を目指し地域や社会に貢献できる生徒	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（C P） ・課題発見力・課題解決力を育成するための「主体的・対話的で深い学び」や「実習」、「課題研究」の推進 ・「課題研究」や教科学習、I C Tの活用による、コミュニケーション能力とプレゼンテーション力の育成 ・生徒一人ひとりの個性を尊重し長所を十分に伸ばし、深い学びを実現するためのカリキュラムの編成と個々に応じた細かな指導の実施	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（A P） ・ものづくりや工業分野に興味があり、向上心を持ち、多様性を尊重し、他者と協働しながら主体的に学びたい生徒 ・自分の将来に目標を持ち、多様な学びに主体的に取り組み、自らの可能性に挑戦したいという意欲のある生徒 ・地域活動などの校外の自主的な活動や、学校行事や部活動などの校内の活動に積極的に参加し、思いやりを持って関わろうとする意欲のある生徒
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的な取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 観点別評価により、学習意欲の向上につながる評価の確立	① 学期毎の評価をチェック・検証する。 ② 教科・学科間の調整。		① 自己評価 ② 学期毎の評価のチェックと検証 ③ 生徒・保護者等へのアンケート
2 人権感覚を高め、いじめのない学校の実現	① 人権教育（いじめアンケート実施を含む） ② 教育相談週間を含む相談活動 ③ 情報モラル教育		① 自己評価 ② 生徒・保護者等へのアンケート ③ 学校関係者評価
3 自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択できる能力や態度の育成	① 基礎学力の充実と個に応じた学習支援 ② 面接指導、作文指導の充実 ③ 保護者と連携した進路支援 ④ 進路ガイダンス等の効果的な活用 ⑤ 進路情報の提供 ⑥ I C Tを活用した進路支援		① 進路実現の結果 ② 生徒・保護者等へのアンケート ③ 就職模試等の結果